

※本学図書館で所蔵している本は書名に赤線を引いています。資料ID番号で検索すると利用状況がわかります。

【音楽学部 音楽学科・演奏学科・音楽総合学科】

1

- (1) 書名 音楽入門 (角川ソフィア文庫)
- (2) 著者名 伊福部昭
- (3) 出版社名 KADOKAWA
- (4) 配架場所 7F 開架閲覧室
- (5) 請求記号 760/122 (資料ID 14003312)
- (6) 推薦コメント

さまざまな角度から音楽について、音楽を聴くことについて書かれています。構成は以下の通りです。はしがき／第一章 音楽はどのようにして生まれたか／第二章 音楽と連想／第三章 音楽の素材と表現／第四章 音楽は音楽以外の何ものも表現しない／第五章 音楽における条件反射／第六章 純粋音楽と効用音楽／第七章 音楽における形式／第八章 音楽観の歴史／第九章 現代音楽における諸潮流／第十章 現代生活と音楽／第十一章 音楽における民族性／あとがき

2

- (1) 書名 響きをみがく—音響設計家 豊田泰久の仕事
- (2) 著者名 石合力
- (3) 出版社名 朝日新聞出版
- (4) 配架場所 7F 開架閲覧室
- (5) 請求記号 524.96/171 (資料ID 14003320)
- (6) 推薦コメント

音響設計家という仕事があります。サントリーホールをはじめとする日本のホールの数々、音楽学部生が海外研修で鑑賞に訪れるパリのフィルハーモニー・ド・パリなど、世界最高の響きを創り出しているのは日本人の豊田泰久さんです。究極の響きはどのように生み出されるのでしょうか。コロナ禍で人々は「生演奏の無い世界」「ネット配信の魅力」を経験しましたが、この本は生演奏に飢えた私たちをホールへと導いてくれるはずです。

3

- (1) 書名 18歳の著作権入門 (ちくまプリマー新書)
- (2) 著者名 福井健策
- (3) 出版社名 筑摩書房
- (4) 配架場所 6F 開架閲覧室
- (5) 請求記号 021.2/F76 (資料 ID 13549591)
- (6) 推薦コメント

音楽に関わる人にとって、楽譜の利用、演奏、編曲、録音、ウェブ配信など、著作権はごく身近な存在のはず。しかしながら法律家でない私たちは何も知らないまま、社会のルールからはみ出している場合があります。そうならないためには、ある程度敏感である必要があるようです。この本では音楽著作権にも詳しい弁護士の著者が、大学生活や音楽生活に欠かせない著作権をめぐる情報を、様々な角度からわかりやすく解説してくれます。

4

- (1) 書名 1冊でわかる ピアノのすべて-調律師が教える歴史と音とメカニズム
- (2) 著者名 青山一郎
- (3) 出版社名 アルテスパブリッシング
- (4) 配架場所 7F 開架閲覧室
- (5) 請求記号 763.2/A58 (資料 ID 14003479)
- (6) 推薦コメント

ピアノの歴史や仕組みを知ると、いままで以上にピアノが好きになること間違いなし！本書では、コンサート調律師でもある著者が、豊富な図解や資料とともに、ピアノの歴史や仕組み、そして調律の秘密までわかりやすく解説されています。さまざまな作曲家が、どのような楽器を使って作曲をしていたのか。イメージーションを膨らませながら、いま練習している作品をより深く理解してみてください。

5

- (1) 書名 最高の体調をつくる音楽の活用法—免疫力・回復力を高める4つの力
- (2) 著者名 ステファン・ケルシュ[著]／大黒達也[日本版監修]／大山雅也[訳]

- (3) 出版社名 ヤマハミュージックエンタテインメントホールディングス
- (4) 配架場所 6F 開架閲覧室
- (5) 請求記号 146.8/Ko22 (資料 ID 14003339)
- (6) 推薦コメント

音楽がどのように人に影響を与え、それがどのように健康に役立つのかについて、学術的な内容を比較的読みやすく書かれている。音楽で感情が動くときに脳の中では何が起きているのかなど、音楽が役立つ根拠を知ることができる。大学生が心身の健康を維持するためにも役立つ内容だと思う。